

大会名	平成29年度北信越高等学校新人バスケットボール選手権大会			
	女子準決勝			
28B1	2018	年 1 月 28 日	9 : 00	
場 所	津幡町運動公園体育館			



北信越バスケットボール協会

石川県高等学校体育連盟バスケットボール専門部

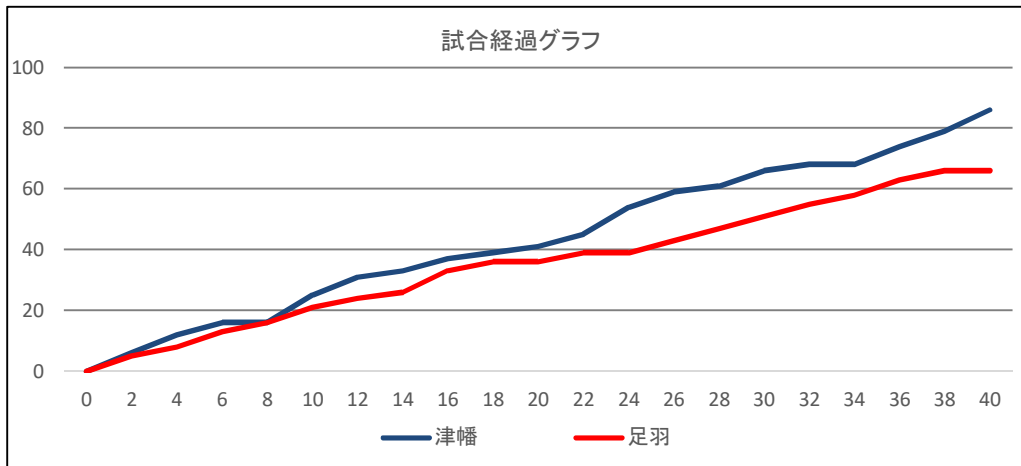
チームA		チームB
津幡	25 1st 21	足羽
	16 2nd 15	
石川県1位	25 3rd 15	66 福井県1位
	20 4th 15	
	OT	

主審:Referee
 浮池 亮太 福井県
 第1副審:Umpire1
 高野 直人 新潟県
 第2副審:Umpire2
 杉浦 敬純 石川県
 テーブルオフィシャル:Table officials
 金沢高等学校

TEAM A		津幡					
No	s	Name	PTS	3P FG	2P FG	FT	PF
4	*	清水 桃佳	11	0	4	3	2
5		越川 楓音	0				
6		佐藤 葵	0				
7		山崎 菜菜	0	0	0	0	1
8		川島 衿茄	0				
9	*	仲谷 礼菜	22	0	9	4	3
10		野田 姫奈乃	0				
11	*	小山 里華	32	6	7	0	1
12		赤穂 かな	2	0	1	0	0
13		木下 万悠子	2	0	1	0	1
14	*	高本 愛莉沙	4	0	2	0	3
15	*	中道 玲夏	13	0	5	3	2
16		白山 さくら	0				
17		岡田 真由子	0				
18		福久 あきな	0				
HC		東山 耕平	-	-	-	-	0
合 計			86	6	29	10	13

TEAM B		足羽					
No	s	Name	PTS	3P FG	2P FG	FT	PF
4	*	林 未紗	10	2	1	2	4
5		武田 優愛	2	0	1	0	0
6	*	千田 梨奈	6	0	3	0	1
7	*	岡戸 梨乃	2	0	1	0	0
8	*	松岡 童葉	13	1	4	2	3
9	*	野田 遥	13	0	6	1	4
10		阿部 桃夏	0	0	0	0	0
11		清水 紗彩	0				
12		加藤 美悠	0				
13		洞口 実耶	0				
14		田浪 歩乃佳	0				
15		杉本 りく	20	5	1	3	3
16		渡辺 瞳	0				
17		竹本 結依	0				
18		菅原 樹里	0				
HC		林 慎一郎	-	-	-	-	-
合 計			66	8	17	8	15

s : スタートメンバー PTS : 得点 3P FG : 3本 イントシュート 2P FG : 2本 イントシュート FT : フリースロー PF : ハーフナルファウル



準決勝は伝統ある強豪校対決となった。足羽に関しては昨年度本大会を優勝、対する津幡高校は本県開催ということもあり、一矢報いて決勝にコマを進め、6年ぶりの栄冠を手にしたところである。両チームともにゲームを通してマンツーマンディフェンスから素早いトランジションを展開し、アップテンポなゲームとなった。

第1Qは、津幡は#11小山の3Pシュートなどアウトサイド中心に得点を積み重ねていくのに対し、足羽は#6千田から#9野田へ繋ぎ、インサイドシュートで得点を積み重ねる。その後、足羽はタイトなディフェンスからターンオーバーを誘い、レイアップとブレイク、#4林の3Pシュートで得点する。一方津幡はリバウンドルーズボールを頑張り、バランスよく得点を重ね、25-21で津幡が4点リード。第2Q、津幡は#9仲谷と#11小山のミドルシュートを中心に得点を積み重ねる。対する足羽は#9野田がファウルトラブルで交代し、インサイドの攻撃に精細を欠くが、#15杉本と#8松岡の3Pで食い下がる。さらに、ディフェンスにおいて津幡のパッシングをカットするが得点に結び付けられず、反対に足羽のインサイドを封じリバウンドを制した津幡が41-36とリードを1点広げ5点差で前半を終えた。

第3Qは、足羽は#9野田をコートに戻して巻き返したいところだったが、津幡のインサイド陣がリバウンドを制しシュートを決め、#4清水のシュートを皮切に、#11小山が3Qだけで12得点と津幡のオフェンスがリズムに乗る。対する足羽は#15杉本の3Pと#8のドライブからの得点で食い下がり、66-51と津幡の14点差で第4Qに入った。津幡のディフェンスが足羽の#8のドライブや#15杉本の3Pに対応しきれず一時8点差まで詰め寄られるが、津幡の#4清水と#9仲谷がオフェンスリバウンドを粘って得点につなげ、#4清水のアウトサイドシュートで13点差まで戻すと、その後も食い下がる足羽を津幡が突きはなし、86-66と20点差で快勝して6年ぶりの栄冠に王手をかけた。